

酒田市男女共同参画推進センター

No.104

ウィズ・レター



目次 ▼ウィズ講座実施報告・「大人のための、今どきの“家庭科”」・「“人間力”で仕事もプライベートも
楽になる！」・「人それぞれの“ふつつ”がある！」▼出前講座実施中▼男女共同参画週間

ウィズ講座『大人のための、今どきの“家庭科”』

～今、子ども達が学んでいることを知って、
自分の暮らしを見つめ直してみませんか～ を開催しました！

10月22日（土）午前10時より、家庭科教育と、本県の男女共同参画の推進指導者の育成に長年携われて
こられました、山形大学名誉教授 高木直さんを講師にお迎えし、「大人のための、今どきの“家庭科”」を、酒田
市公益研修センターで開催しました。会場で30名、オンラインで25名の皆様にご参加いただきました。

講師の高木先生は、「家庭科」の男女共修実現までの興味深い歴史や、学習内容をわかりやすく説明し、その背
景には、ジェンダー的な問題、男女共同参画の問題が関わっていることを指摘しました。参加者は、「家庭科」の
学びを通して、日頃の家事を見つめ直し、さらに日々の暮らしを大切に生きるきっかけとなったことと思います。
また、小学校から高校までの家庭科の教科書、高木先生手作りの素敵な作品を展示いただき、参加者は、家庭科
教育をより身近に捉えることができ、大変充実した講座となりました。

『家事をお互いに自分
事としよう！ 2人で
話し合いをしよう！』



講師：高木直氏



『家庭科は、料理と裁縫だけを
やっているのではないよ！』



参加者の声（アンケートから）

- ・日常的に「自立」という言葉を多用しているが、これから生きていくためには、「自立」と共に「共生」という生
き方が求められていることを改めて気づくことができました。今後の生活に役立てたいです。（20代男性）
- ・これからは、家庭内での男女の差別が、今以上になくなるのではと思いました。（30代女性）
- ・家庭科についての解釈が、良い意味で広がった。（60代男性）
- ・展示された教科書を見る機会があり（小学5・6年生の内容に古着を再利用するページがあったので）とても参考
になりました。しっかりと子ども達がSDGsを学んでいる実情を知ることができて良かったと思います。大人も
がんばらなければ！！（60代女性）
- ・家庭（科）＝女性対象の教科、女性の作業という概念を変えていくために、幅広い方々（主に40代以降）に聞い
てもらいたい講座だと思った。（40代女性）

男性応援セミナー「“人間力”で仕事もプライベートも楽になる！」

～会話に自信が持てる、声の出し方&話し方～ を開催しました！

4月21日(木)午後7時より、LUANA Mitsue スクール代表の斎藤みつえさんを講師にお迎えし、「男性応援セミナー」を開催しました。職場や家庭において良好な関係性を築くことを目的に、自分も相手も大切にしたコミュニケーション、表情、声の出し方、話し方などを学び、人間力アップに磨きをかけました。講師の斎藤先生は、内閣府が定義する“人間力”3つの構成『知的能力要素』『自己制御的要素』『社会・対人関係力的要素』のバランスが重要だとし、「広い視野、背景を創造する力、事実を捉える力は人間の土台になる。思い込みですぐに結論づけるのではなく、それ事実？と自分に問いかけてみることも大切だ。」と話しました。参加者は、アサーティブコミュニケーション、リフレーミングのコツや、声の出し方、話し方をボイストレーニングなどの実践で楽しく学び、持ち帰りたい内容がキュキュッと詰まった90分に大満足の様子でした。アンケートからは、「会話をするトレーニングで前向きになれた。自分自身に自信が持てた。」「アサーティブのコミュニケーションの手法について、職場では学ぶ機会もなかったので新鮮でした。職場でも積極的に活かしていきたい。」と感想があり、“人間力アップ”につながる講座となりました。

はじめまして〇〇と申します。
よろしくお願いいたします



人間力
アップ！

【ボイストレーニングの風景】



あ〜〜
(咽頭腔)

お〜〜
(口腔)

ん〜〜
(鼻腔)

【アサーティブなコミュニケーションって？】

「自分と相手の双方を尊重したコミュニケーション」を学びました！



人として魅力的な人
になりたいなあ…

斎藤先生よりアドバイス

- 笑顔で話すと声のトーンも明るくなり、相手に与える印象がアップします。
- 最初のあいさつと終わりの挨拶を録音して変化を確認してみよう！
- 声の出し方、話し方、表情筋を動かすなど、ご自宅やお風呂、通勤の車の中でもトレーニングをしてみよう！



〇〇です。本日は、ご一緒に
いただきありがとうございました。

ウィズ講座「人それぞれの“ふつう”がある！」 ～LGBT&SOGI講座～ を開催しました！

7月2日(土)午後1時より、東北文教大学短期大学部 特任准教授の齋藤由美子さんを講師にお招きし、「LGBT & SOGI 講座」を開催しました。多様性を尊重する意識づくりを進めることを目的に、「LGBT」と「SOGI」について正確な知識を得て、すべての人がその人なりの「SOGI」のあり方をしているという、多様な性について理解を深めました。講師の齋藤先生は、LGBTの置かれているさまざまな現状等について、わかりやすく説明しました。

また、参加者の皆さんと一緒に考えるワークでは、「どんなセクシュアリティであったとしても住みやすく安心安全に暮らせるにはどうしたらいいか。」について、たくさんの意見を出し合い、男女共同社会づくりの一環として、多様性を尊重する意識づくりを進める良い機会となりました。



ワーク

どのようにしたら、それぞれの性のあり方が尊重され、安心安全に暮らせるのでしょうか？

■参加者一人ひとりの意見から

知る、学ぶ機会をつくる

学生向けにLGBTなどの講座を開く

多様性を認め合う

社会全体に理解を広める理解を深める

同性婚を認める

性別ではなく、その人そのものをみる

自分と違っていても攻撃しない

困りごとがあった時の窓口の周知

男だから女だからという決めつけをやめる

性別欄をなくす

男だから女だからという決めつけをやめる

個性としてみる(接する)

ドラマをよく見るので放映を多くしては

参加者の声 (アンケートから)

- 最初に安全について配慮いただいて、大変居心地の良い講座でした！様々な性のあり方や関わり方について勉強させていただきました。(～20代)
- マジョリティの方に「ふつうの人」という言い方を、自分も使ってしまっていますが、ヘテロセクシャル、シスジェンダーの方々もすべての人がグラデーションの中にいることを学びました。(～20代)
- 私は、100%女性でないと気づきました。でも、今まで通り自分らしく生活していきます。(～20代女性)
- 個性として尊重していきたい。学校現場の先生達が学習する必要がある。(60代～女性)
- 意見を表明する機会も準備されていて、格調高い講演でした。(60代～男性)



出前講座実施中 「男女共に暮らしやすい社会とは」



～簡単なゲームで楽しく一緒に考えよう～

今年度、3団体の皆様から出前講座の申し込みがあり、「男女共に暮らしやすい社会」について参加者と一緒に考えました。健幸かるたやゲーム、ジェンダーカードなどで楽しみながら、男性も女性も対等な関係で生活した方がどちらも過ごしやすいこと、地域でお互いに協力し合いながら社会をつくっていくことなどを学び、考えるきっかけとなりました。参加者からは、「私たちの世代は、これから変えようと思っても無理がかかるが、若い人が変わってきているので、その波に乗っていこうと思った。(女性)」「今までは、女性は女性らしくと思い男性に従ってきましたが、これからは自分らしく生きるように心がけたいと思った。(女性)」「洗濯、清掃、買い物など、男女問わず行う現在は良い社会である。(男性)」などと感想があり、有意義な時間を過ごしました。

5/26(木) 10:00~11:00

団体名：酒田市包括支援センターひがし
「生石サロン」
会場：生石公会堂（参加者 10 名）



6/23(木) 10:00~11:30

団体名：酒田市包括支援センターひがし
「通越サロン」
会場：通越公会堂（参加者 6 名）



7/22(金) 11:00~12:00

団体名：若原クラブ
会場：若原自治会館（参加者 9 名）



男女共同参画パネル展を開催しました！（6月23日～29日）

交流ひろばエントランスホールにて、男女共同参画週間に合わせて、暮らしや社会に潜むエピソードについてユーモアあふれるイラストで表現した作品「なるほどジェンダー」のパネルを展示しました。また、山形県男女共同参画センターチェリア「男女共同参画早わかり」の資料も展示し、いろいろな角度から男女共同参画にまつわるさまざまな問題について考え、自分らしく生きるきっかけとなりました。

日本一女性が働きやすいまちを目指す！

「女性が働きやすい」ということとは、
「みんなが働きやすい」ということだと思おう。



酒田市地域創生部地域共生課男女共同参画係
男女共同参画推進センター **ウィズ**

開館 月～土：9:00～22:00

日・祝：9:00～17:00

相談 月～金：9:00～16:00（祝日除く）

〒998-0044 酒田市中町三丁目4-5

交流ひろば内

Tel：0234（26）5616

Fax：0234（26）5617

E-mail：wiz@city.sakata.lg.jp

